



固定単価型 vs 市場連動型 2025年電気料金比較調査

～使用量により年間1万円以上の差。月400kWh超で市場連動型が有利に～

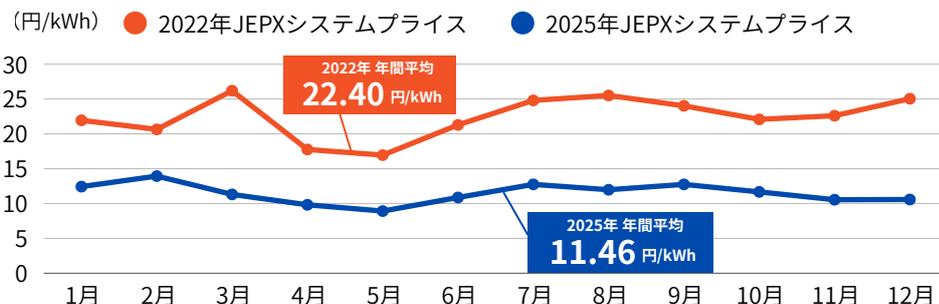
■ 調査概要

- 調査期間：2025年1月～12月
- 調査対象：東京電力エリアにおける固定単価型プラン・市場連動型プラン
- 調査方法：使用量別（200kWh～600kWh）に年間請求額・月額変動幅を算出し比較
- 調査主体：株式会社クラシェルジュ

主要調査結果

前提

2025年のJEPX平均単価は2022年の半分以下で推移



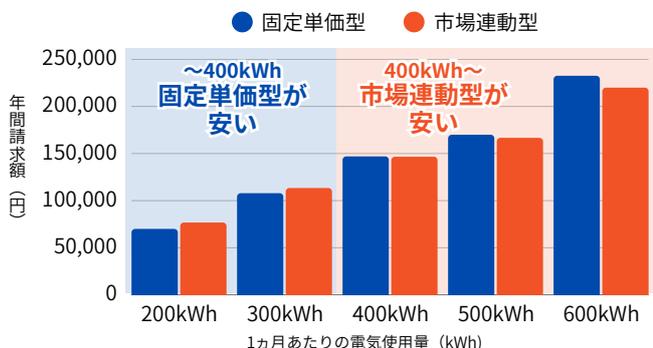
出典：JEPX（日本卸電力取引所）スポット市場取引情報

市場連動型プランの電気料金に直結するJEPXシステム価格は2025年は安定した相場

調査結果①

どちらが安いかは使用量次第
分岐点は月400kWh前後

▼固定単価型と市場連動型の年間請求額比較（使用量別）

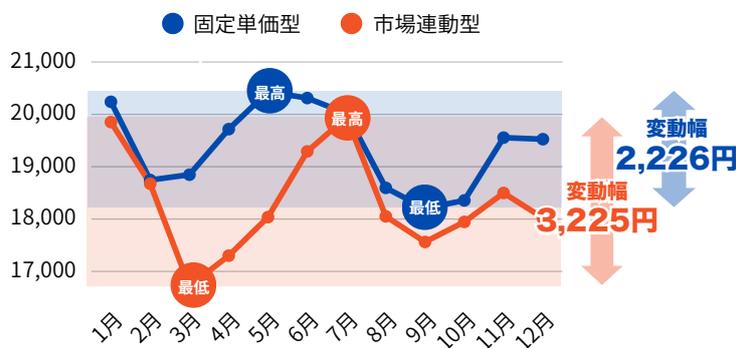


使用量の多い世帯では市場連動型が1万円以上お得なケースも

調査結果②

月々の変動幅は市場連動型が最大
ただし、固定単価型も一定の変動がある

▼60A契約 600kWh/月使用時の月額料金推移と変動幅



固定単価型でも燃料費調整額は毎月変動
使用量600kWhの場合、最高月額と最低月額の差額は2,000円以上に

【リリースに関するお問い合わせ】

株式会社クラシェルジュ

TEL：03-6804-0166

Email：support@cracierge.co.jp

2025年の実態が示す、市場連動型を選択肢に入れるべき理由

理由①：使用量が多い世帯では市場連動型プランが安くなりやすい

理由②：「市場連動型＝危険」は2022年高騰期の印象

理由③：固定単価型も「完全固定」ではなく、毎月の請求額に変動がある

クラシエルジュではプランの「特性」を踏まえた電力会社選びをサポート

① 固定単価型・市場連動型、それぞれの特性を踏まえて比較

➡ 「どちらが安い」だけでなく、料金構造や変動リスクも含めた総合的な比較が可能

② 使用量に応じた最適プランの提案

➡ 月々の使用量から、どのプランが有利になりやすいかを判断

③ 燃料費調整額を含めた実際の請求額で試算

➡ 見かけの節約額ではなく、実際の支払い総額に近い金額で比較

【リリースに関するお問い合わせ】

株式会社クラシエルジュ

TEL：03-6804-0166

Email：support@cracierge.co.jp